

知財戦略 最新動向

安倍内閣は「イノベーションの創造」を最重要政策課題の一つとして掲げており、平成19年5月31日、知的財産戦略本部により、「知的財産推進計画2007」が決定されました。

この「知的財産推進計画2007」では、知財の創造、保護、活用の好循環を実現するために、取り組むべき様々な施策が挙げられています。特許庁が作成・公表した「知財戦略事例集」や、経済産業省が策定した「知財人材スキル標準」について、その周知、普及、活用を図ることも盛り込まれています。

海外に視線を転じれば、米国特許商標庁 (USPTO) は本年3月に2007-2012年度戦略計画 (Strategic Plan) を発表しました。このように、知財戦略に関する取り組みは、国内外において活発化していると言えるでしょう。

本特集では、「知的財産推進計画2007」、「知財戦略事例集」、「知財人材スキル標準」、「米国特許商標庁2007-2012年度戦略計画」についてご紹介します。

知財に関わる読者の皆様が知財戦略について考える上での一助となることを願っています。